

研究の
スズメ!

科学
調査で

文化財の
ベールをはがす!

Contents

【研究のスズメ!】

コケの研究で超有名! 高知大学は「聖地」です

【高知大学 人物図鑑】

世界最高峰クラスのトレイルランニングに挑戦!

【HELLO! SENPAI】

出会いは高知大学

起業して日本一の釣りアプリを開発!

【それいけ! プロジェクト】

18歳まで延長されるエコチル調査

【カケル大学】

梶原町×次世代地域創造センター

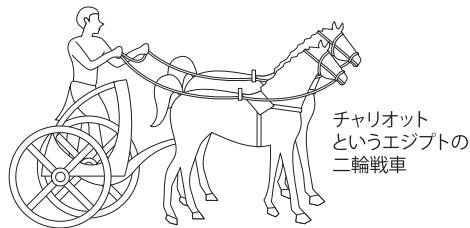
Kochi University TOPICS



エジプト調査主要メンバー（日本国専門家・JICA・エジプト文化行政者ら）

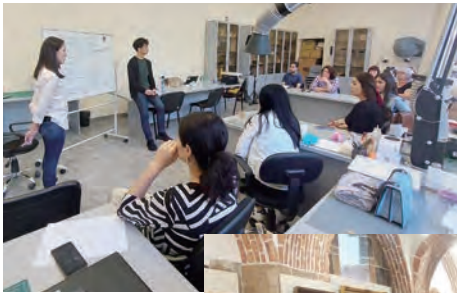


ツタンカーメンが乗ったとされる戦車のフレーム箇所のエックス線画像。一本の木材が45度曲げられている。



チャリオット
というエジプトの
二輪戦車

2020年5月から現在まで、旧ソ連のアルメニア共和国での交流事業に佐賀大学と共同で参加しています。「コロナ禍と重なったり、隣国と紛争が勃発したりしたので、オンラインでの指導が主でした。現地の歴史文化遺産科学研究センターのスタッフに対して、文化財を科学的に分析するにはどういう理念や知識が必要か、といった基本的なレクチャーから始めました。オンラインで同じ分析機器を使って、使い方の指導なども行いました」



慰労のために訪れた福島在アルメニア特命全権大使と現地スタッフとの集合写真。アルメニア使徒教会総本山のエチミアジン大聖堂にて。アルメニアはキリスト教を民族及び国家として最初に受容した国。▶



◀アルメニア共和国歴史文化遺産科学研究センターにて実施した研修。研修にはアルメニア人を中心に、数名のロシア人が参加した。建物や設備は旧ソ連の名残が色濃く残っていた。

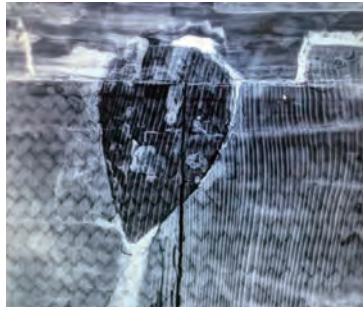
国内外での調査に多忙な松島先生。普段は博物館学を中心に「文化財保存科学概論」などの講義を行っています。文化財保存科学を教えられるのは、じつは中四国では松島先生のみ。来年度からは大学院生を対象に研究室を開き、より専門的な学びができるようになる予定です。



ができました。2023年12月にも現地入りを予定しています。「海外に行くこと、日本を俯瞰して見ることでできるようになります。国際協力は現地の人たちのためでもあります。自分たちのためでもあるんです」と松島先生は力を込めて話します。



エジプトでの調査。新しく建設した大エジプト博物館附属の研究センターで調査をして解説している様子。本研究センターは、エジプト人の優秀な人材が集まっており、今後のエジプト考古学研究の中心となる。



ライオンベッドと言われるツタンカーメンベッドのエックス線画像。この画像から、異なった形の木材を上手く組み合わせていることが確認でき、限られた材料を大切に用いていることが分かった。

ツタンカーメンの副葬品をじっくり調査したことも



松島先生が主に担当したのは、ツタン

カーメンの副葬品の調査。「分析するた

めの機器を現地に持ち込んで、チャリ

オットという二輪戦車と、木の上に金を

貼っているベッド類などを重点的に調べ

ました。戦車のフレームは木製ですが、

ぐるっと曲げて一体として作られている

んです。高度な制作技術でした。とても

興味深かったですね。ほかに革製の靴、

扇、ヒラミッドの壁画なども調査しまし

た」と貴重な体験を振り返ります。この

「大エジプト博物館合同保存修復プロ

ジェクト」は「第27回読売国際協力賞」を

受賞しました。



▲同時同地による芝居絵屏風の科学調査。朝倉神社倉・前田地区所有の作品と高知県立美術館所有の作品が一堂に揃った。

作品は非接触で調査します。ポータブルの蛍光エックス線機器を作品に慎重に近づけていく。▶



「絵金」の作品です。絵金がよく描いたのは、歌舞伎などを題材にした芝居絵屏風。鮮やかな色彩によるおどろおどろしい絵が特徴で、県内各地に作品が残されています。それらは絵金本人に加えて、弟子である「絵金派」作も含まれているというのが定説です。松島先生は「顔料の成分から、絵金と絵金派を区別できないか」と模索。これまで誰も行っていない斬新な試みです。

調査を進めるうちに、朝倉神社と高知県立美術館が所有する作品のなかに、瓜二つのものがあるのがわかりました。そこで朝倉神社の絵を美術館に運び、双方の絵を「蛍光エックス線分析法」で分析。

「絵の具の材料を調べるための方法で、例えば赤い部分に鉄があると弁柄、水銀なら水銀朱、あるいは黄色い部分からヒ素が出ると石黄という顔料を使用したと判断できます」

光学的な手法などにより、文化財や美術工芸品などを調査する文化財保存科学。中四国では唯一の専門家、教師教育センターの松島朝秀准教授に、研究の面白さを聞きました。



文化財や美術品を無キズで調査する

子どもの頃から機械いじりが好きだった松島先生。しかし、「父親が陶芸家だったことから、芸術は身近な存在でした。機器を操作し、美術品などを調べる文化財保存科学は、自分の好きなことを活かせる分野なんです」と話します。

文化財の調査は非接触が原則です。調べる際に直接触ったり、内部を見るために削ったりすることは基本的に許されません。そこで、「対象物に触れず、電磁波などを当てる光学的手法によって調査します。ほぼはエックス線をメインの手法にしています」

エックス線は透過力が高いのが特徴。対象物の構造や材料の密度分布などを、いわゆるレントゲン写真の画像から判断します。「エックス線を使うと、その物質がどういう元素で成り立っているのかも明らかにあります。例えば、輝きのある金を用いた指輪などにエックス線を当てると、金の純度が何%なのか、あるいは他の金属を含んでいるのか、といったことがわかります」

ほかに紫外線や赤外線なども、光学的手法で使われる重要な要素です。紫外線は絵の具や油の種類、状態などによって吸収率や反射率が異なることから、補彩や上書き、修復した部分などがわかります。赤外線の場合、炭素由来の炭や鉛筆による下書きを発見できます。目に見える光

（可視光線）も対象物の側面から光を斜めに当てて、絵画のマチエール（絵筆による肌合いの状態）などを確認する際などに使われます。

作者は絵師本人？それとも弟子？残された絵具の成分から推定



教師教育センター
人文社会科学系
人文社会科学部門 准教授

まつ しま とも ひで
松島 朝秀

沖縄県出身。東京藝術大学大学院修了。修士（文化財）。東京文化財研究所などを経て、2011年に高知大学に着任。担当する「文化財保存科学概論」は文系・理系問わず色々な学部から受講生が集まります。趣味はオートバイとお酒。本学の教職員らとのツーリング、懇親会が楽しみ。

エジプト考古学博物館。ツタンカーメンの黄金のマスクの展示で知られている。来館者がいない夜間に調査している様子。



モンブランの山岳を走るUTMB・PTL300km

物部キャンパスで働く 知人ぞ知る 鉄人アスリート

走りやすい舗装された道路ではなく、起伏のある山中の道を通る過酷なレース、トレイルランニング。2023年9月10日～16日、高知大学の職員である長井宏賢さんが、イタリア北部で開催される世界最高峰クラスの山岳レース「トル・デ・ジアン（巨人の旅）」に出場します。

長井さんは農林海洋科学部の技術職員。以前は演習林の維持管理と実習指導、現在は土佐あかうしの厩舎管理などを行っています。じつは知人ぞ知る鉄人アスリートで、大自然を舞台に限界まで闘うトレイルランニングやアドベンチャーレースの猛者なのです。

長井さんが最初に挑んだのはトレイルランニング。「農林海洋科学部には、研究・教育のフィールドである演習林があります。これをもっと有効

活用するために、トレイルランニングのレースを開催できないか、と考えたのがきっかけです。そこで、熊野古道を走る大会などいろいろなレースに参加し、トレイルランニングとはどういうものなのかを体感しました」と話します。

選手としての経験を積むと同時に、大会の運営も学んだ長井さん。そのノウハウをもとに、「高知大学農林海洋科学部演習林トレイルランニングレース」を企画。全国の大学で唯一、演習林を舞台とする大会で、2008年から2019年まで開催しました。

山が好きで、長距離走も得意だった長井さん。山道を駆け抜けるトレイルランニングにすっかり魅了されました。「山の植生などを観察しな



がんばります！
応援よろしく
お願いします。

がら走れるのが楽しい。超長距離のレースの場合、経験が大事なので、年齢を重ねてもハンデにならないのも魅力です。海外では非常に人気が高く、多国籍の知り合いが増えていくのもうれしいですね」



厩舎で土佐あかうしを大切に育てる



高知大学農林海洋科学部
演習林トレイルランニングレース

物部総務課フィールド技術室

長井 宏賢

山口県出身、高知大学農学部卒業。2008年からトレイルランニング、2014年からアドベンチャーレースに参戦。「いつかは四国全域の山、川、海をフル活用した世界レベルのアドベンチャーレースを開いてみたい！」

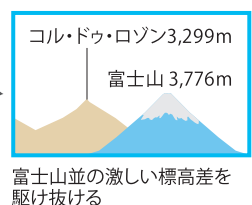
挑んでみようよと、『トル・デ・ジアン』の出場を目指しました」

日ごろから長井さんの練習はハードそのもの。レースは雨でも夜でも行われるので、あえて天候の悪い日や夜中に山を走ることもあるとか。山の中で地図を読む練習にも励んでいます。憧れの舞台に向けて、その練習は一層激しさを増しています。

「トル・デ・ジアン」は距離が330km、制限時間が6日と6時間。出場選手の半数はリタイアするという過酷なレースです。「きついのは当然ですが、まあ大丈夫でしょう。1日60kmから70km進めばいい。5日くらいで完走したいと思っています」と力強く語ってくれました。

TOR DES GEANTS トル・デ・ジアン

330kmを
6日と6時間で
走破！



富士山並の激しい標高差を駆け抜ける

START

GOAL



3人チームで完走
(2017年UTMB・PTL300km)



トレッキングポールを使い
モンブランの岩場を登る

アルプス山岳地帯の 起伏激しい330kmを 6日と6時間で走破！

長井さんは各地のトレイルランニングレースに次々参加。富士山麓の165kmを巡る日本の最大級のレース「UTMF（ウルトラトレイル・マウンテンフジ）」には3回出場してすべて完走。フランスのモンブランの山岳160kmコースを走る「UTMB（ウルトラトレイル・ドゥ・モンブラン）」も完走しました。「時間制限がある長いレースでは立ったまま、あるいは歩きながら少しだけ眠ります。最後は精神力の勝負ですよ」とこともなげに話します。

高知大学 研究のススメ! vol.4



野外でコケを採集（屋久島での調査）



研究室でコケを解剖



コケの細胞を観察して、種を特定

10年頃から、コケから新種を見つけた。以来15年間で、新種と日本初確認種を合わせて14種も発見。解明が進んでいないコケ研究ならではの醍醐味です。

片桐先生が高知大学に着任したのは2年前。今後は高知県のコケの多様性解明に向けて、本格的に取り組んでいくと話します。「高知は海岸から山までの標高差が大きいので、多様なコケが生育しているはず。自分の研究とともに、日本のコケ研究の砦として、苔研で次世代の研究者を育てたいです」と力強く語ってくれました。



琥珀の中のコケ



高知大学まで
来ましたが
コケが大好きで

理工学部
生物科学科1年
前田 彩歌さん

「苔研」に入りたくて高知大学に！

鹿児島県出身で、高校生のときからコケに魅せられて、カビゴケというコケの研究をしてきました。片桐先生にもご指導いただき、先生が高知大学に着任することを知り、ぜひ苔研究室で学びたいと高知大学に進学しました。

研究室に配属されるのは4年生からですが、ありがたいことに標本整理ボランティアとして出入りを許されています。研究室は設備がすぐ整っています。キャンパス内で様々なコケを採取し、顕微鏡で見て、蔵書の図鑑で調べ、種の分類の練習をしています。植物標本庫にある古い貴重な標本の整理も手伝わせてもらっており、とても楽しいです。高知大学は海・山・川のフィールドがすぐ近くで、生物に興味がある人には本当におすすめです。

苔研

コケ植物に関する質問も受け付け中。
標本整理ボランティアやご寄附もお願いいたします。

【お問い合わせ】E-mail: tomoyuki-katagiri@kochi-u.ac.jp

詳しくは
こちら▶



コケの研究で超有名！ 高知大学は「聖地」です

自然豊かな高知県は、著名なコケ研究者を輩出してきた地。コケの分類学に取り組み片桐知之講師に、研究の面白さについて語ってもらいました。

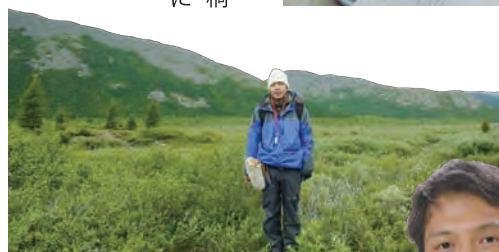
8万点に及ぶコケの標本を収蔵

野外で簡単に見つけれられ、最近ではガラス容器で植物を育てるテラリウムの主役としても人気のコケ。身近な存在にもかかわらず、実はわからないことだらけなのだとか。「コケは世界では約2万種、日本のコケの種類がわかる研究者はわずか10人ほど。どの地域に、どういったコケがあるのか、まだまだ解明できていません」と片桐先生は話します。

ほぼ1年に1種のペースで 新種・日本初確認種を発見

コケ分類学の研究は、どうやって進められるのでしょうか。まずはルーペを手に、地べたを這いつくばって採集。すぐく手間のかかる作業で、1本の樹の周りを調べるのに、2時間費やすこともあるそうです。採集できたら研究室へ。ここからが本番で、「顕微鏡でじっくり観察します。細胞が薄いので、透けてきれいに見えるんですね。種類によって細胞の大きさや形、葉緑体の数、細胞壁の厚みなどが微妙に違うのも面白い。標本や文献などと照らし合わせて、種類を特定します」

片桐先生が高知大学に着任したのは2年前。今後は高知県のコケの多様性解明に向けて、本格的に取り組んでいくと話します。「高知は海岸から山までの標高差が大きいので、多様なコケが生育しているはず。自分の研究とともに、日本のコケ研究の砦として、苔研で次世代の研究者を育てたいです」と力強く語ってくれました。



コケ植物って
面白いんですよ。

理工学部
自然科学系理工学部門 講師

片桐 知之

福岡県出身。信州大学理学部卒業、広島大学大学院理学研究科生物科学専攻、博士（理学）。広島大学助教、世界唯一のコケ類専門の研究機関・服部植物研究所所長などを経て、2021年に高知大学へ。「高知の自然はすごい。いつか、『県の花』のような『県のコケ』を定めたいですね」写真はロシアでの調査風景。



葉の上で生育するカビゴケ



前田さんが描いたコケの
スケッチ

活躍する高知大学の先輩に
会いにいきました！

HELLO! SENPAL

Vol.2

理学部卒
株式会社アングラース
若槻嘉亮さん 渡邊新介さん

出会いは高知大学
起業して日本一の
釣りアプリを開発！



アプリの詳細
ダウンロードは
こちらから



▲アングラースの投稿画面
投稿者は株式会社アングラース社員で
公認釣り人のnamisuさん

ANGLERS

アングラース

釣果や口コミで探せる魚釣り情報アプリ。釣果投稿数は、累計400万件を突破。日本全国エリア別、魚種別などで釣果情報を検索できる。釣果の記録としての利用も可能。

「一緒に会社を作ろう」 元談交じりの打ち明け話が発端

手軽に釣果記録ができる「ANGLERS」は約150万人が利用している人気NO.1の釣りアプリ。その開発・運営を行うスタートアップ企業、アングラースの代表取締役CEO（最高経営責任者）若槻嘉亮さんと、取締役CTO（最高技術責任者）渡邊新介さんはともに高知大学理学部（現・理工学部）出身です。2人はどのように出会い、起業し、釣り人に愛される人気アプリを育て上げたのか。高知大学の朝倉キャンパスから始まった約20年にわたるストーリーをお聞きました。

若槻 僕は京都生まれで滋賀育ち。数学と物理が好きで、関西から遠い国立大に行きたかったことから、高知大学に進学しました。渡邊とはオリエンテーションで隣同士になり、そこから付き合いが始まりました。

渡邊 ぼくは県内の国立大を目指して、



2012年頃の事務所にて
ホワイトボードにワイヤーフレームを書いている様子

30歳を直前にして アプリ開発会社の起業へ

2人は2005年に大学卒業後、いったん別々の道へ。若槻さんは渡邊さんに夢を明かして以来、起業への思いが膨らんでいきました。一方、渡邊さんの頭に起業はなく、システムエンジニアとして腕を磨く日々。そこにもう1人のキーパーソンが登場します。現アングラースの取締役COO（最高執行責任者）で、大の釣り好きの藤井紀生さん。立命館大学出身で、若槻さんの麻雀仲間。

若槻 2011年夏、藤井とビールを飲みながら、将来どうする？という話になったんです。「起業するつもりやねん」と言う、「おれもそうや」と返され、「じゃあ、やろうやー」と。当時、スマートフォンが注目され始めた時期で、スマホアプリの会社にしよと方向性を決めました。ただ、2人ともプログラミン

グの専門家ではありません。「1人、適任があるよ」とぼくは渡邊の名をあげました。

無事に高知大学へ。学ぶうちにパソコンの魅力に気づき、情報科学コースを専攻しました。若槻とは大学祭の実行委員会の委員を一緒に務め、そのときにぐっと仲良くなりました。もともと独立心の強い若槻さん。大学で学ぶうちに、「いつかは起業したい」という思いが湧き上がってきます。とはいえ、しっかりした将来像が見えず、自分の気持ちを胸にしまったまま、学生時代は過ぎていきます。卒業近くになってから、その思いを初めて打ち明けた相手が渡邊さんでした。

若槻 「将来、若槻渡邊エンタープライズみたいな会社を作りたいよね」と「元談交じり」に言ったんです。でも、それだけ。何かを約束したわけではありません。ぼくは宅配便会社の子会社のシステム会社に入社しました。

渡邊 じつは、そのときのことをはつきり覚えていないんですよ。卒業後、高知県内のシステム開発会社に就職し、仕事がすごく忙しかったので忘れてしまったんでしょうね。

3人は2012年2月から、横浜市の3DKのマンションで同居。1人1部屋の私室とDK部分が事務所。週1回、自由にアイデアを出し合い、開発するアプリを決定。2週間で仕上げて、Google Playリリースしました。その1つが、日本一の人気釣りアプリに成長する「ANGLERS」です。

若槻 共同生活を初めてから半年はほとんど休みがなく無給。作ったアプリは超簡単なものばかりで、「ANGLERS」の初期もひどかった。それでも使う人がいたので、求められているとわかり、このアプリで勝負しようと思った。会社登記は2012年10月。設立とほぼ同時にお金が尽きたので、システムの受託も行いました。2015年からは「ANGLERS」の開発に集中。釣り業界の大御所の方に、「このアプリは本当に必要だ。伸ばしてほしい」と激励されたのも自信になりました。

「ANGLERS」は非常に優れた釣りアプリ。釣り場の検索をすることで、どの川や海で、何がどんな気象条件や水温のもと、どんな道具を使って釣れているのかが、利用者が投稿した釣果記録からわかります。画期的なのは、釣り場をピンポイントで表示しな

いたので、即答はできなかった。でも、自分で発信するのは楽しそうだなと。考えた末に、ぜひやりたいという気持ちになりました。

目標は利用者500万人 いずれは海外進出も！

3人は2012年2月から、横浜市の3DKのマンションで同居。1人1部屋の私室とDK部分が事務所。週1回、自由にアイデアを出し合い、開発するアプリを決定。2週間で仕上げて、Google Playリリースしました。その1つが、日本一の人気釣りアプリに成長する「ANGLERS」です。

若槻 共同生活を初めてから半年はほとんど休みがなく無給。作ったアプリは超簡単なものばかりで、「ANGLERS」の初期もひどかった。それでも使う人がいたので、求められているとわかり、このアプリで勝負しようと思った。会社登記は2012年10月。設立とほぼ同時にお金が尽きたので、システムの受託も行いました。2015年からは「ANGLERS」の開発に集中。釣り業界の大御所の方に、「このアプリは本当に必要だ。伸ばしてほしい」と激励されたのも自信になりました。

「ANGLERS」は非常に優れた釣りアプリ。釣り場の検索をすることで、どの川や海で、何がどんな気象条件や水温のもと、どんな道具を使って釣れているのかが、利用者が投稿した釣果記録からわかります。画期的なのは、釣り場をピンポイントで表示しな

いこと。釣り人は詳細な釣り場を公開したくないもの。そこで、例えば「仁淀川河口」「桂浜」などと、エリアをやや広げてぼやかすようにしています。これで釣り人は安心して釣果を投稿することができるのです。

若槻 これからは従来の機能に加えて、釣り具や釣り船のデータベースなどに力を入れています。日本の釣り人口は700〜800万人。同じ規模なのがゴルフで、最大のゴルフアプリは500万人の利用者がいます。「ANGLERS」もそこまで成長できるはず。釣り用語は世界共通語なので、海外進出も視野に入れます。

高知大学での出会いがきっかけとなり、日本一の釣りアプリを作上げた若槻さんと渡邊さん。高知大学の学生と大学受験に挑む高校生に、メッセージをいただきました。

若槻 大学生生活のあらゆる経験が、社会人としてのベースになります。理学部ではITの基礎知識も得て、リテラシーを向上させることもできました。高知大学で経験値を積み重なったら、起業することはなかったかもしれません。新しい人間関係も大切で、ぼくの場合、誠実で信頼できる渡邊と出会ったことがいまにつながっています。

渡邊 高知大学に入学して本当に良かった。若槻との出会いもあり、彼が後ろ盾としていてからこそ、安心して仕事に取り組みます。教室にはパソコンなどの設備も整っている。先生方にアドバイスをいただきながら、好きなことを好きなようにやったらどうでしょう。高知は近くに良い釣り場が多いので、釣りを楽しんでみることもおすすめです。



(上) 前澤ファンド「10億円を10人の起業家に投資」企画で4331件の応募の中から出資先14社に選出（写真は、若槻さんと前澤代表）
(下) 現在のアングラースのオフィスにて
右から2番目が取締役COOの藤井紀生さん



栲原町井高集落

インタビュー中の様子

「カケル大学」
高知の全部が
学びのフィールド vol.2

栲原町×

次世代地域創造センター

森の新たな価値の創造を目指す

山里の町と高知大学がタッグを組んで
森林の新たな価値を生み出そうとしています。
3年目を迎えたこの取組によって、
これまでになかった森の姿が現れるプロジェクトです。

植林が始まった時代を インタビューで掘り取る

「私が所属する次世代地域創造センター
では、地域連携や地域の相談を受け付けて
います。栲原町での取組は、森の価値につい
て考えたいと町から依頼があり、林業を専
門にしている私が受けたのが始まりです」と
プロジェクトのきっかけを振り返るのは次世代
地域創造センターの赤池慎吾先生です。

高知県と愛媛県の県境に位置す
る栲原町は、総面積の91%を
森林が占める林業地帯。
早くから森林資源の積
極活用に取り組み、
近年では新国立

競技場を設計した隈研吾氏の建築物が点在
することからも注目を集めています。
「すでに、森林認証制度など、森に関する
さまざまな調査を栲原町は行っていました。
相談は、これまでとは違う手法で森の価値
を見つけたというもの。そこで、過去から
現在、そして未来に向けた時間軸を使って、
森の価値を研究することを提案しました」
こうして2021年度に開始したのが
「森林の価値創造プロジェクト」。赤池先生
のほか、農林海洋科学部、人文社会科学部、
教育学部の先生も参加し、「ライフヒスト
リー・インタビュー」という聞き取り調査
を中心に取組を行っています。
「取材対象者は70代から90代を中心に、
暮らしの中での森とのかかりについて、
生まれてから今までを丁寧に聞き取ります。
今回、着目したのは、栲原町が山から植林
の森へと変わった時代のことです。また、
森とのかかりという点、どうしても男性
の語りが多くなるので、あえて女性の方を
中心にインタビューを行いました」

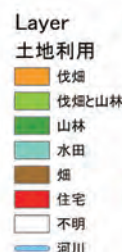


ライフヒストリー・
インタビューは
こちらから

貴重な
森の暮らしの記録を
ぜひ読んでください！



栲原町
ライフヒストリー
より



奥井桑の土地利用
(1953年)

かつての森の暮らしを 語りによって今に伝える

「コロナの流行によって中断を余儀なくされ
ながらも、2022年度までに10名にインタ
ビューを行いウェブサイトで公開しています。
「18歳の時に生きてきた記念に植樹をし
たなど、山から森へと移り変わった暮らしを
生き生きと語ってくれました。林業は収穫ま
での時間が長く、木を植えた人とその山の恵
みを受取る人は違います。だからこそ、山
に木を植えた人たちがそこで生きてきた証
である森の暮らしの語りや記憶をまとめて、

赤池 慎吾

静岡県出身。立命館アジア太平洋大学ア
ジア太平洋学部卒業。青森大学大学院
環境科学研究科修了。東京大学大学院
農学生命科学研究科単位取得退学。博
士（農学）。島根県中山間地域研究セ
ンター研究員などを経て、2014年に高
知大学に就任。「インタビューを受け
てくれた人からさらに新しい人を紹
介してくれて、地域の皆さんにもこ
の研究の意義を感じてもらえて
いるのがうれしいですね」

「調査がいつまで続くのかはわかりませ
んが、3年をひとつの区切りとして、調査の
内容を見ていただける企画展のような場を
設けたいと考えています。例えば栲原町の
図書館やお接待の場である「茶室」のような
魅力的な場所を使って、地域の人や町を訪れ
た人に、森の暮らしの歴史に触れてもらえ
るような取組にしたいと思っています」

安田町の企画展では
地域の方が訪れ、
昔を懐かしんだ。



上：小学2年生学童期検査（説明の様子）
今年度より小学6年生対象の検査開始
下：8歳詳細調査（身体測定）
今年度より10歳対象の調査開始



エコチル調査高知ユニットセンター長
MEDiセンター長
医学部系長 教授

菅沼 成文

長崎県出身。岡山大学医学部卒業。岡山
大学大学院医学研究科社会医学系修了。
博士（医学）。水島中央病院内科医、福井
大学医学部准教授などを経て、2007年、
高知大学に就任。専門は疫学、医学。「出
生コホート調査によって、健康に悪影響
がある要素を減らす手立てや、疾病の予防
につながるものがわかってきます」

エコチル調査の
詳細はこちらから



それいけ！プロジェクト

18歳まで延長されるエコチル調査

未来の子どもたちが 健やかに育つために

エコチル調査 高知ユニットセンター
(高知大学医学部内)

子どもたちの成長を追跡し 研究や教育に活用

エコチル調査とは、赤ちゃんが母親の胎内
にいるときから、定期的に健康状態を確認し、
環境要因が成長・発達にどのような影響を与
えるのかを明らかにする出生コホート（追跡
調査。全国15カ所のユニットセンターが調査を
実施し、10万組の親子が参加。高知県では約
7千組が調査に協力しています。

「2011年から始めた調査では、妊娠検
診時の母体の採血や母乳、赤ちゃんの毛髪、
乳歯など生体試料の採取、質問票や対面
による調査などを行ってきました。エコチル調
査は、デンマーク、ノルウェーに次いで、世界
で3番目に始まった10万人規模の出生コホー
ト調査です。この規模で、親子の生体試料だ
けでなく自宅内外の環境サンプルも収集し、
環境化学物質による健康影響を遺伝子要因
も含めて総合的に分析する調査は大変貴重
で、世界を牽引する大規模出生コホート調
査のひとつとなっています。すでにこれらの
データを使って、高知ユニットセンターでは
妊娠中の受動喫煙の影響をテーマにした研
究など18本の論文を発表しています。また、
地元新聞にも調査データを基にした記事を

調査期間の延長で 研究テーマも拡大へ

当初は13歳まで予定されていたエコチル
調査ですが、40歳程度まで追跡調査を継続
することを念頭に、まずは18歳までの継続
延長のお願いを開始しました。

「青年期以降も調査を続けることで、妊
孕性*や生活習慣病など大人になってから
初めてわかってくる疾患についても、環境ホ
ルモン・重金属など様々な化学物質との関
連について調査ができるようになります。
小児科、産婦人科、教育学部との連携が進
んできましたが、今後さらに、エコチル調査
が学際的な研究のプラットフォームとなる
ことを期待しています。」

エコチル調査ロードマップ



エコチル調査は、参加者の協力があってこそ
のプロジェクト。高知ユニットセンターでは、
例えばはじめのような何らかの配慮が必要
な問題が判明した場合でも、専門機関につな
げられるような協力体制を整え、参加者の
方々が安心できる取組を進めています。
「エコチル調査で一番メリットを得るのは、
次の世代の子どもたちです。未来のための
調査に参加することの意義を感じてもらえ
るように、参加者の子どもたちに対してわか
りやすく情報を発信していくことに、今後
も力を入れていきたいと思っています」と、菅沼
先生は参加者への感謝を表します。

※「妊孕性」：「妊娠するための力」のこと。
妊娠するためには、卵子と精子だけでなく、
性機能や生殖器、内分泌の働きも重要で、
女性・男性両方に関わる。



令和4年～令和6年 高知大学は創立75周年記念事業を実施します

2022年 旧制高知高等学校開設 100 周年

- 5月14日 高知大学創立75周年記念事業キックオフイベント
- 10月1日 第1回 創立75周年記念シンポジウム「LXで切り拓く持続可能な地域づくりへの挑戦」
- 10月30日 高知大学 GIVING CAMPAIGN



2023年 高知大学と高知医科大学との統合 20 周年

- 1月21日 第12回ホームカミングデー（オンライン・ライブ配信）第2回 創立75周年記念シンポジウム「「共感」から生まれるコミュニティで人は幸せになれる～創立75周年を契機に「共感」で溢れる高知大学に～」
- 3月18日 第3回 創立75周年記念シンポジウム「持続可能な地域づくりは土佐の山間より!」
- 7月15日 第4回 創立75周年記念シンポジウム「絆の躍動!よさこいらんまん2023～なぜ、高知大学は演舞場を開設するのか～?」



8月10日・11日 よさこい祭り 高知大学演舞場を開設



大学生パワーが結集。
高知大学キャンパスを「よさこい祭り」演舞場に!

オリジナル記念メダルのデザインは、高知大学の「デザイン論Ⅰ(基礎)」と「グラフィックデザイン」の受講生が考えた作品から選考されました。

11月 高知大学校友会の設置
高知大学と高知医科大学との統合20周年記念式典



校友会に入会して
つながっちゃかんかね!?

高知大学校友会は、卒業生はもちろんのこと、高知大学とご縁のある方ならだれでも入会いただけるコミュニティです。気軽にご入会・お申し込みください

- ・在学生のサポートや応援を行います!
- ・大学の幅広い教育・研究分野を活かしたあらゆる学びのコンテンツをご用意します!
- ・大学の情報を発信したり、校友間の情報交換や交流を促進させます!
- ・「ホームカミングデー」など、様々なイベントを企画しご案内します!

事前入会受付中!
会費無料



11月3日(金・祝) 16:00～ 校友会設立総会
11月4日(土) 10:00～ ホームカミングデー式典

事前入会いただくと、詳細情報を随時お知らせいたします。 ※時刻はすべて予定で、変更の可能性があります。

2024年 陶治学舎開設 150 周年 高知大学創立 75 周年

朝倉キャンパス内に
創立75周年記念の
フラッグを設置しました。▶

高知大学創立75周年記念事業へのご寄附をお願いいたします

SRU(Super Regional University:地域を支え地域を変えることができる大学)を目指し教職員学生一同、一丸となって邁進する所存でございます。今後の国立大学法人高知大学の目指す方向にご賛同いただきご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



高知大学発ベンチャーとして
新たに1社を認定しました

本学は、地域の振興と地域社会の健全な維持・発展に貢献する大学として活動しています。本学の研究成果を地域貢献に資する一つの方法として、教員の研究成果を活用したベンチャー企業の支援にも取り組んでいます。

このたび、株式会社PlastiFarmを高知大学発ベンチャーとして認定し、令和5年5月29日(月)に総合研究棟会議室2において認定式を行いました。

株式会社PlastiFarmは、総合科学系生命環境医学部門の芦内誠教授の研究成果を活用したベンチャー企業として設立されました。

芦内教授は、納豆のネバネバ成分「ポリ-γ-グルタミン酸(PGA)」に注目し、陽イオンと組み合わせることで、プラスチックを分解する機能(生分解性)を持つ「ポリ-γ-グルタミン酸イオンコンプレックス(PGAICs)」という新物質を作ること成功しました。PGAICsは、新型コロナウイルスに対する抗菌性などの機能があることも確認されています。

株式会社PlastiFarmは、PGAICsの特徴である生分解性・抗菌性など様々な特性を活かした新素材の開発を進めており、今後多様な市場での社会実装が期待されています。



EVENT INFO

10月8日(日)・9日(月・祝)
南風祭(岡豊キャンパス)
11月3日(金・祝)・4日(土)
黒潮祭(朝倉キャンパス)

4年ぶりに通常規模で開催する学祭。学生が色々な楽しいイベントを企画して皆さまのご来場をお待ちしています。

高知大学古本募金

読み終わった本で高知大学をご支援ください。高知大学古本募金は、皆様から読み終えた本・DVD等をご提供いただき、その査定換金額が高知大学に寄附される取組です。古本募金を通じて集まった寄附金は「高知大学さきがけ志金」として受け入れ、本学の教育研究・社会貢献活動の向上のために役立てられます。

〈お問い合わせ先〉受付 9:00～18:00

☎0120-29-7000

本・DVD
↓配送↓
古本募金
きしゃぼん
↓査定・寄附↓
大学

高知大学古本募金 検索
運営協賛
古本募金きしゃぼん(嵯峨野株式会社)

高知大学のラジオコーナー

高知大学の教育・研究・地域貢献等の情報をFM高知でお届けしています。ラジオ聴取用アプリ「radiko」をダウンロードしていただくと、スマホやパソコンで全国どこでも視聴していただけます。

FM 高知 81.6MHz 【毎月】第4金曜日
「Monthly 高知大学」 10時15分～



※写真はイメージです。

剣道部女子が第38回西日本女子学生剣道大会(団体戦)で
3位入賞の快挙。松井捺生さんが優秀選手賞を受賞しました

令和5年5月27日(土)、久留米アリーナ(福岡県久留米市)において、第38回西日本女子学生剣道大会(団体戦:5人戦)が開催され、本学剣道部女子が3位に入賞しました。

本大会は西日本地区最大の学生剣道大会で、今回は75大学が出場しました。

準決勝の別府大学戦は、5人で勝負がつかず、もつれ込んだ代表戦で惜しくも敗れ、決勝進出を逃しましたが、創部以来初の3位入賞となりました。

また、本大会において特に優秀な活躍をした8名が選出される優秀選手賞を、女子主将の松井捺生さん(教育学部4年生)が受賞しました。



試合中の選手たちの様子



表彰式後の選手の皆さん

物部キャンパス一日公開を開催します!

高知大学物部キャンパスにて、4年ぶりに「物部キャンパス一日公開」を開催します。物部キャンパスには、農林海洋科学部・専攻をはじめ、大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻、海洋コア国際研究所、遺伝子実験施設、IoT共創センター等の教育研究施設があります。当日は、これらの活動を展示・実験・体験コーナー、施設見学等の様々なイベントを通して、地域の皆様にご紹介します。また、入試相談も行われます。キャンパス特産の野菜や花などの販売など、楽しい催しも企画していますので、ご家族・ご友人をお誘いあわせの上、ぜひお気軽にご来場ください。



- 日時:11月3日(金・祝) 午前9時～午後3時
- 場所:高知大学物部キャンパス(南国市物部乙200)
- 主な内容:教育研究活動の紹介(展示・実験・体験)、海洋コア国際研究所公開(世界三大コア試料保管施設の1つ)、農作物・花卉の展示即売会、外国人留学生お国料理・学生自慢料理出店 ほか

「高知大学マガジンSRU」
アンケートで協力をお願いします

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で5名の方に高知大学オリジナルグッズをプレゼントします。(当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)



回答期限:令和5年10月31日

こちらをチェック▶

高知大学マガジンSRUへの広告募集中!

高知大学は、地域に根差した大学を目指し、高知県内に事業所等を有する企業等を対象に、「高知大学マガジンSRU」への広告(有料)を募集しています。希望される方は、下記までお問い合わせください。

高知大学総務課広報室 E-mail: kh13@kochi-u.ac.jp



2023年8月5日(土)・6日(日)

2023年度 オープンキャンパス開催

朝倉キャンパス 8月5日(土)／人文社会科学部・理工学部
6日(日)／教育学部・地域協働学部

岡豊キャンパス 8月6日(日)／医学部

物部キャンパス 8月6日(日)／農林海洋科学部

参加申込・詳細は受験生サイトから

詳しくはこちら



もっと高知大学を知るために！

●動画で見る高知大学

「YouTube」・「夢ナビ」で学科紹介や講義動画を視聴できます。



●デジタルパンフレット

大学のパンフレットや各学部のパンフレットを閲覧できます。



2024年度入試

学部	学科・課程	コース	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜		国際バカロレア選抜	社会人選抜
			共通テスト無	共通テスト無	共通テスト有	前期	後期	共通テスト無	共通テスト無
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学	—	●	—	●	●	—	—
		国際社会	—	●	—	●	●	●	—
		社会科学	●	●	●	●	—	—	—
教育学部	学校教育 教員養成課程	幼児教育	—	—	一般・高知枠	●	—	—	—
		教育科学	—	一般・高知枠	一般・高知枠	●	—	●	—
		教科教育	—				—		—
		特別支援教育	—				—		—
		科学技術教育	—	—	—	●	—	●	—
理工学部	数学物理学科		—	—	●	●	●	●	●
	情報科学科		—	●	—	●	●	—	●
	生物科学科		—	●	—	●	●	●	●
	化学生命理工学科		—	●	—	●	●	—	●
	地球環境防災学科		●	●	—	●	●	—	●
医学部	医学科		●	—	地域枠	一般・地域枠	—	●	—
	看護学科		—	●	—	●	●	—	—
農林海洋科学部	農林資源科学科	フィールド科学	一般・高知枠	一般・専門・高知専門枠	—	●	●	●	—
		農芸化学	—	高知枠	—	●	●	—	—
	海洋資源科学科	海洋生物生産学	—	—	一般・専門枠	●	●	●	—
		海底資源環境学	—	—	●	●		—	—
		海洋生命科学	—	—	●	●		—	—
地域協働学部	地域協働学科		●	●	—	●	—	—	—

※掲載内容は2023年7月時点の情報です。最新の情報は「高知大学受験生サイト」でご確認ください。

